

わがまちの教育 (教育委員会)

「いつでも・どこでも・どくでも・だれでも」

生涯学習課の取り組み

「いつでも・どこでも・だれでも」が自由に学習機会を選択し、学ぶことができる環境づくりをめざし、生涯学習課では、今年度5つの重点目標を定め、事業を行っています。

- ① 人権教育・人権啓発の推進
- ② 文化芸術にふれる機会の拡充
- ③ 生涯スポーツの振興、スポーツ団体の組織強化
- ④ 文化財の保存活用、伝統文化の担い手育成
- ⑤ 地域間交流の推進

【人権教育】

同和問題をはじめ女性、子ども、高齢者、障害者、HIV感染者等、外国人など、あらゆる人権課題に対する正しい理解と認識を深めるため関係機関と協力し人権講座や高齢者教室等での学習会、また「部落差別をなくする運動」強調句間での啓発パレードなど、教育・啓発事業に取り組み、市民の人権意識の高揚と人権の尊重される明るい社会づくりをめざしています。



人権広報「あけぼの」

また、市内全戸に配布される人権広報「あけぼの」(年四回発行)は、人権教育推進において大きな役割を果たしています。

《人権講座》

市民大学講座では、人権講座を予定しています。また、市民だれもが参加できるように、地区公民館等と連携し、市内各地区での学習会も予定しています。

《じんけんサークル

「まごころ」》

今年度も六月から宝町集会所を主会場に、市内の中学生・高校生対象に人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、じんけんサークル「まごころ」を開催しています。ワークショップ(参加体験型学習)を多く盛りこみ、毎回多くの参加があります。随時募集していますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

【体育事業】

健康づくりや介護予防、

市内外の地域間の交流や世代間のふれあいの観点からもスポーツ活動はその重要性が注目されています。

市民がいつでも、どこでも気軽にスポーツを楽しめるよう各種大会の開催や体育施設の管理、体育会・スポーツ少年団等各種団体との連絡調整を行っています。



香美市少年野球大会(土佐山田スタジアム)

《各種スポーツ大会》

香美市体育大会は、ソフトボール、バドミントン、卓球、ペタンク、ゲートボール、バレーボールなどの種目があります。

軽スポーツ大会は、ニュースポーツが対象で、ビーチボールバレー、マレットゴルフ、グラウンド・ゴルフ

フなどがあります。どの大会も中学生以上が参加でき、今年度も秋に開催を予定しています。

その他、市内外から多くの選手・チームが参加する大会として剣道大会、少年野球大会、弓道大会なども開催しています。

《施設利用について》

市内には多くの体育施設があります。利用については生涯学習課が窓口となっていますので利用を希望される団体はご相談下さい。

・ 土佐山田町内の施設

生涯学習課

☎ 53-11082

・ 土佐山田スタジアム

土佐山田スタジアム

☎ 57-0586

・ 香北町内の施設

教育委員会香北分室

☎ 59-2312

・ 物部町内の施設

教育委員会物部分室

☎ 58-3118

【文化事業】

文化や芸術がもたらす潤いや感動は、心豊かな生活を送るために重要なものとなっています。現在、市内には約百十のサークルが文化協会に加入し、市内各所で活発に活動しています。

文化協会の広報紙「文化香美」を活用し、グループ・サークル活動の情報提供を行うとともに、発表の場として「香美市芸術祭」を開催しています。

また今年度は十一月に「合併記念事業 香美市音楽祭」も予定しており、今秋、香美市は芸術一色となります。



文化展(市立中央公民館)

《香美市芸術祭》

芸能大会、社交ダンス発表会、文化展、俳句・短歌会、写真審査会を予定しており、地区公民館と連携した企画展等も計画しています。

【文化財保護】

文化財とは、「長い歴史のなかで生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産」のことです。

これらを未来へ守り伝えていくために、文化財の指定や保護・活用を行っています。



地藏堂(物部町)

《文化財の種類》

文化財は、有形・無形・民俗文化財、記念物、伝統的建造物群のほか、文化財の保存・修理に必要な技術や、土地に埋蔵されている文化財も保護の対象になります。

《仕事の内容》

①文化財の指定

特に重要と考えられる文化財について、審議会で話し合いをして決定します。

②文化財の保護・活用

文化財を見回りや看板の設置を行っています。また、文化財を多くの方に向けてもらうために広報やホームページに文化財に関する情報を掲載しています。

③埋蔵文化財の発掘調査

地下に埋まっている文化財のことを埋蔵文化財といいますが、埋蔵文化財が埋まっている土地として知られている場所は、「遺跡地図」に記載されています。

道路を作ったり家を建てたりといった、各種の開発に先立って、発掘調査が行われます。

テーマは「つながり」

第2回 香美市生涯学習推進大会

七月七日、保健福祉センター香北で『第二回香美市生涯学習推進大会』(約百三十人が参加)を開催しました。

今年「つながり(連携)」をメインテーマに、

第一部では、四団体が学校や地域での取り組みについて活動報告を行いました。

第二部では、NPO法人オフィスティーバンズによる「この町を楽しく。この町に光を(町市郎さんの言葉より)」と題した講演とバンド演奏が行われました。

【活動報告の内容】

大宮小学校

「みんなあつまれ、大宮小学校校舎お別れフェスタ」地域の方を学校に招いてのふれあい交流活動。

佐岡小学校

「人間大好き、

佐岡大好き」

地域を知りその良さを見つけ、佐岡を好きだと思える子どもを育てる取り組み。

カフェ・スミス

「カフェ・スミスの運営」

喫茶店を運営し、学生と地域住民の架け橋を目指して活動する高知工科大生の取り組み。

いざなぎ流

御祈祷神楽保存会

「子ども達と舞って

二十年」

二十年にわたって小学生から高校生に舞神楽を指導してきた保存会の取り組み。



小学生も堂々と活動を報告(佐岡小)